

地域の文化を育て、関西・大阪の活力

平成21年度より自立民営化による再スタートを切った大阪21世紀協会は、これまで培ったネットワークとノウハウを活用し、関西・大阪の「文化力向上」、「イメージ向上」、「水都大阪まち育て」を柱とした事業を展開します。

1. 文化力向上

学びの場づくりや人材育成、文化力向上のための課題に取り組みます。

『21世紀の懐徳堂』プロジェクト

大学などの研究機関や大阪市と連携し、知的ネットワークの成果を社会に還元。「大阪大学21世紀懐徳堂」との連携や「ナカノシマ大学」への協力、アーティストを経済界や市民に紹介する「アートアッセンブリー」、関西社会人大学院連合との連携によるまちづくりのための共同講座の開催など、学びの場、発表の場、交流の場づくりを行います。

実施時期：通年



250DOORS

昨年度実施の200ワークショップ(200DOORS)をさらに拡大。大阪で活躍するさまざまな分野の講師を迎え、市民が教え・学ぶワークショップ・シティー構想を推進します。学生をコーディネーターとして参加させることで、伝統芸能からアート、ファッションなど大阪の生活文化を体験させるとともに、人材育成にも役立っています。

実施時期：7月31日～8月24日

実施場所：大阪市立芸術創造館、芝川ビル、中央公会堂 他

200DOORSの講師陣(一部/平成21年7月)



関西・大阪文化力会議

文化人・経済界・学界などのオピニオンリーダーやまちづくりで活動している市民・NPO関係者による会議を開催。関西・大阪が抱える課題を抽出・議論することで、関西・大阪の文化力向上の方策を探ります。また、前回の会議で提案された内容もふまえ、会議の成果をより深めていきたいと考えております。

予定時期：平成23年1月18日

開催場所：大阪国際会議場

平成21年度実施の模様
(平成22年1月28日/大阪国際会議場)



大阪文化祭賞

芸術文化活動の奨励と普及を図り文化振興の機運を醸成することを目的に、大阪府・大阪市とともに、5～6月に大阪府内で行われる公演等を対象に「大阪文化祭」を開催。参加公演の中から注目すべき成果をあげた個人または団体に賞を贈呈します。また、受賞者には副賞を授与するとともに公演の機会を設けるよう努めます。

実施時期：5～6月(大阪文化祭)、8～9月(贈呈式)



林 裕氏
(チェリスト/平成21年度
大阪文化祭賞グランプリ)



菊池まどか氏
(浪曲/平成21年度
大阪文化祭奨励賞)

アートストリーム2010

大阪の若いアーティストやクリエイターを発掘し、作品発表の場や出版社・美術関係者とのビジネスマッチングの場を提供します。本年は10回目を迎えることを記念して、過去の「アートストリームアワード」受賞者を主体に選出した「アーティスト10人展」として開催します。また、著名美術家と若手アーティストとの交流会も企画中です。

実施時期：平成22年9月7日(火)～20日(月)

開催場所：サントリーミュージアム [天保山]

2009年度の各賞受賞者

